

【技術分類】 2-4-1 パチンコルール／抽選機能／係数生成によるもの

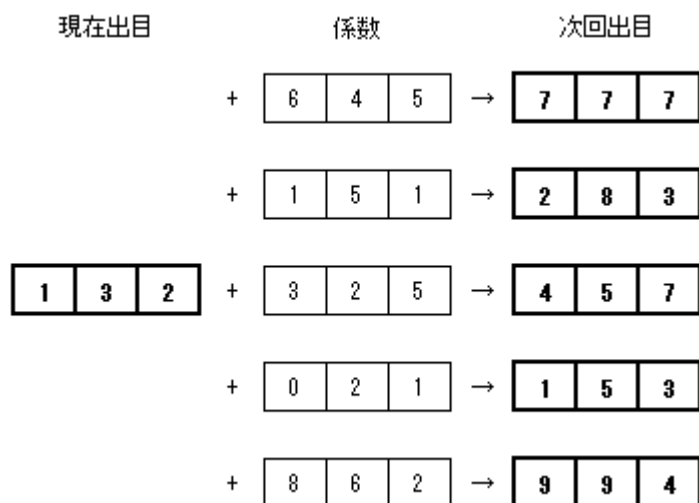
【技術名称】 2-4-1-1 係数方式

【技術内容】

係数方式とは、主にデジパチタイプの遊技機において、図柄表示装置に表示される図柄の組み合わせ（以下「出目」という）を決定するための抽選方法の一つである。現在の出目に対して、内部で用意されている数値（係数）を加算して次回の出目を決定する。現在の出目が次回の出目に影響を与えることになるため、現在は使用が許可されていない。（2-2-1-1：抽選に関するルール参照）

仮に、係数が5通り準備されているとすると、現在表示されている出目から、次回に表示される可能性がある出目は5通りのみとなる。そのため、5分の1の確率で次回に特賞となる出目が存在することとなる。この次回に特賞となる可能性がある出目は、リーチ目と言われる。

【図1】 係数方式による出目決定フロー（係数が5通り準備されている場合）



現在の出目「132」に対して、5通りの係数のうち、何れかを加算することで次回の出目が決定される。

係数「645」が選択された場合は、次回に「777」となり、特賞が発生する。

現在の出目「132」は、次回に特賞となる可能性があるため、リーチ目と言われる。

出典：本標準技術集のために作成

【参考資料】

パチンコビレッジ用語辞典 係数方式項

関連項目「トップページ＞用語辞典＞か行＞係数方式」

<http://www.pachinkovillage.ne.jp/jiten/index.html>

検索日：2007年1月8日